

山 行 報 告 書

山行報告者：今 田

山 名：神奈川県 西丹沢小川谷 檜岳（ひのきだっか）～雨山縦走(中ノ沢下山)	
入山日：平成30年4月22日～,23日1泊2日 帰宅予定日： 4月23日	
プラン担当者 正：今田(単 独) 副：	
参 加 者	L：今田記： 報：
	男1名、女 名、計1名
天候 晴れ	
集合時間： 集合場所：今田自宅	
4月22日 (日)	5:58 上尾駅発～6:39 新宿着～6:51 新宿発小田急線(急行)[小田原行]8:17 新松田駅～8:25 新松田駅発富士急バス玄倉行～9:09 玄倉着～10:20 小川谷出合～11:20 穴ノ平橋小川谷入渓点、下山路確認～12:40 小川谷 出合～玄倉林道～14:00 境トンネル付近ツェルトビバーク
4月23日 (月)	3:30 起床～5:00 発～6:30 山神峠～7:00 (1177m)～7:50 檜岳(1166.8m)～8:15 雨山 8:40 雨山峠～10:30 管理棟P～11:10 寄バス停～11:30 寄バス停発新松田駅行～12:09 新松田駅着～13:20 小田急小田原線(急行)[新宿行]～14:37 新宿着～13:49 新宿発 湘南新宿 ライン(快速)[籠原行]～14:29 上尾駅
装 備 と 食 糧	共同装備：
	個人装備：雨具、コンパス、地図、水 行動食、非常食、ヘッドランプ、ツェルト、 シュラフ式マット、防寒衣、自炊道具 新聞紙ごみ袋 ストック、 セルフビレイセット、22日昼食夕食、23日朝食昼食 浄水器

感想	<p> <u>玄倉でバスを降り、小川谷分岐目指して歩いた、出会ったのは年配のハイカー2名</u> <u>だけであった。穴の平橋周辺で川に下りたりしたが結局橋のかなり手前で入渓する</u> <u>のが安全だとわかった。その後移動し、境トンネル付近からの登山口を捜したが</u> <u>判らなかったので林業用作業道入り口付近でビバーク。</u> </p> <p> <u>玄倉川に水を取りに行く、気温が高かったせいかそれほど水は冷たくなかったが</u> <u>おいしい水であった。アルコールバーナーで炊飯をしたが、燃費がすこぶる悪かった、</u> <u>500mL 持っていったが 100mL ほどしかあまらなかった。</u> </p> <p> <u>夜は鹿があちこちで落石を起こしている音で中々眠れなかった。翌日は作業道から</u> <u>登り始めると、境トンネルの尾根が見えたので地図とコンパスを頼りに稜線を山神</u> <u>峠へと歩き、山神峠の標識が見て取れた時はほっとした。</u> </p> <p> <u>稜線からは丹沢主脈、蛭ヶ岳、檜洞などを望むことができたが少しずつガスが掛か</u> <u>り雨山ではすっかり曇ってしまった。</u> </p> <p> <u>雨山峠からの下山は、寄沢を何度も渡渉するため道迷いによる遭難事故が多発して</u> <u>いるようであった。</u> </p> <p> <u>管理棟からは車道歩きとなり 40 分ほどで寄バス停に到着した。</u> </p> <p> <u>丹沢の新緑と、美しい沢、野生動物、崩壊による落石、標高は 1000m 前後である</u> <u>がたくさんのことを経験した山旅となった。</u> </p>
----	---